

英国を出国する飛行機に搭乗するにあたって

November 2020 RIKKYO SCHOOL IN ENGLAND

下記は、学校として最低限お願いするものです。
これ以上に注意すべきことがあれば、ご家庭の方針に従って下さい。
厚生労働省のページも参考にして下さい。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19_qa_kanrenkigyuu_00001.ht

① 機内に持ち込む手荷物の中で、準備・持参してほしいもの

✓	リスト	備考
	出発時に私服を着用していること	制服は着用しないで下さい。 着用した私服は、帰宅後、必ず洗濯に出して下さい。
	ボールペン	入国カード記入用。
	マスク	
	携帯用消毒ジェル	(持っていない場合は、学校に相談して下さい)
	除菌シート	(持っていない場合は、学校に相談して下さい)
	〈任意〉使い捨て手袋	(自分のものを持っていれば)
	持参薬	

※Chromebook を必ず持ち帰ること。手荷物が望ましいが、スーツケースにいれる場合は、服などの緩衝材となるものでよく包むこと。但し、絶対に壊れないとは言えないので、自己責任で行うこと。

②学校を出発する前に…

✓	やること	備考
	健康チェック	出発日の朝に、定例の体温チェックで確認して下さい。 体調が悪い場合には、飛行機に乗らないで下さい。
	(可能であれば) オンラインで、チェックインを 済ませて下さい。	
	在住国の旅行の注意、及び利用空 港のウェブサイトで空港利用の注 意を確認して下さい。	

③空港に向かう時…

- ・忘れものを絶対にしないで下さい。教室、ドミトリ、靴箱など、私物をすべて片づけていくこと。
- ・コーチに乗る時、自分の携帯用殺菌ジェルで手を消毒すること。
- ・コーチの席は、送迎の先生の指示に従って着席すること。
- ・コーチ内ではマスクを着用し、外さないでください。歌ったり、大声を出したりしないこと。
- ・すべて送迎の先生の指示に従って下さい。

④英国の空港にて

空港ではバブルごとで行動して下さい。
単独で行動してはいけません。

- ・こまめに手を消毒しましょう。
- ・マスクを常に着用していきましょう。
- ・他者とは2m以上の社会的距離をとること。
- ・不用意にあちこちを触らず、他者との接触をできるだけ避けること。やむを得ず、触れた場合は、手を消毒すること。
- ・スーツケースを預ける列に並ぶ時は、できるだけ社会的距離をとりましょう。
- ・荷物検査・セキュリティ検査の前と後には必ず、手を消毒しましょう。他人が触れた箇所は、除菌シートでぬぐいましょう。
- ・店舗に立ち寄らないこと。どうしても立ち寄る時には、2m以上の社会的距離をとり、手の消毒を心掛けましょう。また除菌シートを使って除菌しましょう。できれば、食べものは買わないこと。
- ・トイレを利用する前と後は、必ず手を消毒しましょう。

〈英国のルール〉

- ・2m以上の社会的距離を保つこと。
- ・屋内では、必ずマスクを着用すること。
- ・大きな声をあげ、つばを飛ばすような行為は避けること。
- ・6人をこえる人数の集団で集まらないこと。

9～10月に学校へ来た時と、現在の英国は状況が異なります。
空港・飛行機内での行動は、9～10月よりも慎重に気を付けなくてはなりません。

⑤機内で。

- ・マスクを常に着用していきましょう。(食事を摂る時を除く。)
- ・自分が触れるもの、使うものは、除菌シートでぬぐいましょう。
触った後、使った後も、除菌シートで掃除をしましょう。
- ・備えつけの雑誌などに触れないこと。機内の安全確認シートだけは確認しましょう。
- ・顔を触らないこと。
- ・トイレを使う時には、手を触れる場所を除菌シートでぬぐいましょう。できれば、使い捨て手袋をはめて使いましょう。
- ・入国カードの記入は、自分のペンを使うこと。他人から借りたりしないこと。
- ・となりの人や搭乗員との対話は、できるだけ必要最低限に留めましょう。
- ・となりの席の人が眠ってしまい、自分にもたれかかったり、息を直接自分に吹きかけるようなことがあったりなど、困ることがあったら、飛行機の乗務員の方を呼び、助けを求めましょう。また、できる方法で消毒をしましょう。
- ・体調が悪くなったら、飛行機の乗務員の方を呼び、指示をおおぎましょう。

⑥ 機内で食事をするとき。

- ・食事の前と後は必ず手を消毒すること。
- ・食事の前に、必ず席の折り畳みテーブルを除菌シートで掃除しましょう。食事後も必ず。
- ・手で直接食べものに触れたり、指で直接食べものをつまんで口に入れないこと。手を消毒していても、機内ではしてはいけません。
- ・乗務員の方は衛生的に配膳してくれるはずですが、目の前で配られたものを食べ、よくわからないものを口にするのは避けましょう。
- ・カトラリー類は密封された袋に収められているはずですが（衛生的であることを示す）。もし、裸のものである場合は、乗務員の方に頼んで、きれいなものをもらうようにして下さい。
- ・手づかみは避けて、カトラリーを使って食べましょう。手を消毒していても、手づかみは避けましょう。

⑦ 目的地の空港に着いたら

✓	注意すること	備考
	マスクは必ず着用していきましょう。	
	降りる前に、手を消毒すること。	
	飛行機から降りる時は、搭乗員の指示に従うこと。	社会的距離を保つこと。
	入国審査は、係の人の指示に従うこと。	社会的距離を保つこと。 あちこち触ってはいけません。
	預けた荷物を引き取る時は 社会的距離を保つこと 使い捨て手袋を持っていれば、着用すること。 受け取ったスーツケースは、除菌シートで全体をざつとぬぐうこと。手を必ず消毒すること。	
	空港では、空港職員の指示に従って下さい。 検疫や、書類の記入があります。次のページを見て下さい。	日本の決まりを厳守すること。
	ARRIVAL GATE を出たら、おうちの方と落ち合って、日本の決まりを守って自宅に戻ることに。 <u>自宅に戻る際には、公共の交通機関を使ってはいけません。</u>	日本の決まりを厳守すること。
	自宅に無事に到着したら、 担任の先生に到着メールを送ること。	

入国される方へ検疫所よりお知らせ

1. 到着 14 日以内に新型コロナウイルス感染症が特に流行している地域
(※裏面の表参照) から日本に入国する方へ

- (1) 特に流行している地域から来たことを、必ず検疫官にお申し出ください。
- (2) 入国した次の日から起算して 14 日間は指定された場所で待機していただき、①～⑤のように行動してください。
- (3) 健康フォローアップとして、保健所などからご連絡をさせていただきます。

2. それ以外の地域から入国する方へ

入国した次の日から起算して 14 日間は指定された場所で待機していただき、①～⑤のように行動してください。

- ① 指定された場所から 14 日間外出せず、人との接触を可能な限り控えてください。
- ② 公共交通機関を使用しないでください。
(不特定多数が利用する電車、バス、タクシー、国内線の飛行機など)
御本人で以下の空欄に記入してください。

【滞在期間】 11/15 ~ /	【待機場所】 例：自宅、ホテル、等 自宅
【滞在期間】 / ~ /	【待機場所】

それぞれに合わせて

記入すること

③ 健康状態を毎日チェック

- ・体温測定を毎日行い、発熱の有無を確認してください。
- ・激しい咳や呼吸が苦しくなるなどの症状の有無を確認してください。
(身近な方の健康状態にも注意を払ってください)

④ 咳や発熱などの症状が出たら

- ・マスクを着用して他者に感染させないように注意してください。
- ・事前に帰国者・接触者相談センターに電話連絡し滞在していた地域を伝え、指定された医療機関を受診してください。

⑤ ご家族等の身近でお過ごしになる方へ

- ・こまめに手洗いを行ってください。
- ・十分な睡眠や栄養をとるようにしてください。
- ・ご家族などで体調が悪い方が発生した場合、周囲の方もマスクを装着し、接触する方を限定してください。

新型コロナウイルス感染症に関することでご不明な点がある方は、以下の電話番号にご相談ください。

厚生労働省電話相談窓口：0120-565653

☆帰国者・接触者相談センターはこちらで探せます →

☆外国語で対応ができる医療機関はこちらで探せます →



厚生労働省・検疫所



検疫官署名欄

検査結果用紙は大切に持ち帰ること



自宅に無事に到着したら、

担任の先生に到着メールを送ること。